

令和4年度 事業報告書

自 令和 4. 4. 1
至 令和 5. 3. 31

I 総会、理事会等の開催

1 総 会

開催年月日	開催場所	内 容
4. 5. 30	埼玉県民健康センター 1階大会議室A・B (さいたま市)	議 事 1 令和3年度事業報告及び収支決算 2 役員を選任 報告事項 1 令和4年度事業計画及び予算の概要 2 弘済会への加入状況 3 年金特別会計の令和3年度決算及び互助年金の加入状況

2 理事会

開催年月日	開催場所	内 容
4. 5. 10	県民健康センター 1階 大会議室A・B	1 通常総会招集の決定 2 令和3年度事業報告及び収支決算 3 役員を選任
4. 5. 30	県民健康センター 1階 大会議室A・B	1 会長、副会長及び常務理事の選定
4. 12. 15	さいたま共済会館 6階 602会議室	1 令和5年度予算編成方針(案) 2 令和3年度決算の附属明細書及び収支相償の訂正 3 互助年金事業に関する基本協定の延長 4 令和5年度会員間交流地域巡り事業の幹事支部
5. 3. 23	埼玉会館 5階 5B会議室	1 特定費用準備資金の設定 2 令和4年度補正予算(案) 3 令和5年度事業計画(案) 4 令和5年度収支予算(案)

3 三役等連絡会議

開催年月日	開催場所	内 容
4. 4. 28	建設会館3階 会議室	理事会及び総会提出議案
4. 12. 12	建設会館2階 会議室	理事会提出議案
5. 3. 17	建設会館2階 会議室	理事会提出議案

II 公益事業

1 地域社会活動事業

各支部において、河川の美化活動、道路の清掃活動、公園の美化活動、城山地区等での森林整備、遊休農地を活用した「エゴマ・ニンニク」づくり、「ホタルの里」の環境美化活動、県営公園花壇の植栽管理などのボランティア活動や公開講座の開催等の事業を実施した。

2 宅地建物取引士資格試験受託事業

宅地建物取引士資格試験は、昭和63年度に(一財)不動産適正取引推進機構から委託を受けて開始し、令和4年度で35回目を迎えた。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されたが、本来の10月のみで実施した。当該試験に係る受験申込書の受付・審査及び試験を適切に実施した。

また、平成25年3月に埼玉県宅地建物取引業協会及び全日不動産協会埼玉県本部と締結した「監督員等の要員確保に係る協力協定書」により、令和4年度は、両協会関係者225人が監督員等として従事した。

(1) 実施委員会の開催

6月 24日	試験会場・試験事務の実施体制について
8月 25日	試験人員配置等について
9月 26日	試験事務の実施方法等について
9月 27日	同 上
9月 29日	同 上
10月 1日	同 上
12月 15日	試験の実施結果について

(2) 試験案内書の配布

7月1日から7月29日まで、県庁・県土整備事務所・建築安全センター・埼玉県東京事務所・くまざわ書店・須原屋・リブロ等の主要書店、宅建関係2団体の本部・支部等122ヵ所で約30,000部を配布した。

(3) 受験申込の受付

ア 受付期間	インターネット受付	7月 1日～7月19日
	郵送受付	7月 1日～7月29日
イ 受付事務従事者数	インターネット受付	事務局で対応
	郵送受付	延べ 32人
ウ 受験申込者数	インターネット受付	9,467人
	郵送受付	9,983人
	合計	19,450人 (令和3年度 19,989人)

(4) 試験の実施及び結果

ア 試験監督員説明会

9月26日	ウェスタ川越	参加者	63人
9月27日	ソニックシティ	参加者	186人
9月29日	熊谷市文化創造館	参加者	100人
10月 1日	県民健康センター	参加者	84人

イ 試験実施日 10月16日

ウ 試験会場

14会場

東京国際大第1キャンパス・聖学院大学・埼玉大学・栄東高等学校・浦和麗明高等学校
秋草学園短期大学・県民活動総合センター・日本工業大学・東京電機大学鳩山キャンパス
埼玉自動車大学校・JA共済埼玉ビル・獨協大学・芝浦工業大学・西武文理大学

エ 試験事務従事者数	1, 254人
オ 受験者数	15, 396人 (受験率 79. 2%)
カ 合格者数	2, 664人 (合格率 17. 3%)

3 社会奉仕活動への参加

10月1日から行われている赤い羽根共同募金に、県内8駅頭で65人の会員が参加して、募金活動を行った。

Ⅲ 福利厚生事業

1 広報・情報提供事業

(1) 機関誌の発行

「弘済会だより第43号」を発行した(令和5年1月)。

なお、県の各課及び各地域機関並びに各市町村に配付した。

(編集委員会議:R4.8/16・9/15・11/28・12/23)

(2) 退職予定者説明会

新型コロナウイルス感染症対策・感染拡大防止のため説明会は中止となった。

令和5年3月末退職者へ送付する資料に入会申込書及び「弘済会だより第43号(抜粋)」へのリンク案内を同封してもらった。

2 生活支援事業

(1) 互助年金事業

令和5年3月末現在の加入者数は18人で、拠出金総額1億7千2百万円である。

(2) 一般相談事業

年金・相続等の相談件数は34件であった。

(3) デパート等の割引利用の契約を更新した。

3 生涯学習の支援事業

音楽鑑賞や古典芸能鑑賞、地域の歴史を学ぶ講演会、野菜栽培講習会、そば打ち教室、歌声講座や施設見学会などの生涯学習事業を実施した。

4 会員相互の交流事業

(1) 第22回弘済会会員文化創作展の開催

書、絵画、写真、工芸、手芸、文芸、華道など幅広い分野の作品を数多く出品された。

会 期 令和5年2月14日(火)～2月20日(月)

会 場 埼玉会館 地下2階 第一展示室

出品参加者 42人(出展数:98点)

参観者数 延べ 429人

(2) 趣味同好会事業等

会員の親睦を図るため、ゴルフ、パークゴルフ、グラウンド・ゴルフ、旅行を各支部で実施した。

(3) 第13回会員間交流地域巡り事業
新型コロナウイルス感染症対策・感染拡大防止のため中止。

(4) 第6回女性会員優先交流事業の実施
新型コロナウイルス感染症対策・感染拡大防止のため中止。

5 その他の事業

(1) 慶祝記念品の贈呈

白寿(5人)、米寿(43人)及び喜寿(32人)を迎えられた会員に慶祝記念品を贈呈した。

(2) 地域支援事業(地域ボランティア事業)への寄附

公益法人移行に伴い、地域ボランティア事業の拡充を図るため、会員の皆様へ協力をお願いした。

令和4年度は、宅建試験事務主任等58人から924千円が3月末までに集まった。